

1941年、ブロードウェイ初演のスリラー・コメディ

平成元年度文化庁芸術祭参加
博品館劇場・劇団NLT提携

毒薬と老嬢

作・ジョセフ・ケッセルリング 訳・黒田絵美子 演出・大江夏生

CAST

賀原 夏子
中村メイコ

江藤 潤
藤尾 美紀

川端 楨二
平松 慎吾

山本 廉
川島 一平

永田 博文
眞弓田一夫

山田 登是
佐藤 光一

山田 敦彦
松島 直晃

若菜 一義

高橋なづき
引田 耕司

池田 俊彦

須賀不二男

STAFF

装置・照明
皿田圭作
音響
八幡泰彦
衣裳
外崎里奈
メイクアップ
松丸久世 (MAX FACTORY)
舞台監督
臼田典生
制作
熱田 知 (博品館劇場)
西沢 透 (博品館劇場)
高嶋純江 (劇団NLT)
芥 光生 (劇団NLT)

企画・製作
博品館劇場
劇団NLT



'89 10月20日(金)~11月5日(日)

■開演 平日6:30 水・土2:00/6:30 日・祝1:00

入場料金……4,500円(税込み・全席指定)

■お問い合わせ

博品館劇場……03(571)1003

劇団NLT……03(401)3781



〒104東京都中央区銀座8-8-11 ●交通=地下鉄:銀座・新橋 JR新橋より徒歩

前
売
所
博品館1F TICKET PARK……03(571)1003
劇団NLT……03(401)3781
チケットぴあ……03(5237)9999
チケットセゾン……03(5990)9999
CNプレイガイド……03(257)9999

1941年、ブロードウェイ初演のスリラー・コメディ

毒薬と老嬢

作・ジョセフ・ケッセルリング
 訳・黒田絵美子
 演出・大江夏生



46年前の旧作だが、戯曲の構築がすぐれているので、いまでも色あせていない。
(サンケイ新聞 '87.5.15)

狂気とブラック・ユーモアの世界を嫌味なく伝え、たっぷり笑わせる。
(読売新聞 '87.5.18)

常識を逆手にとる作劇法が秀逸。笑いも十分に好舞台に仕上がった。
(毎日新聞 '87.5.21)

ハラハラドキドキさせて、そのうえついつい笑ってしまうという欲張りな舞台。
(朝日ジャーナル '87.5.29)

CAST



賀原夏子 中村メイコ 江藤潤 須賀不二男



藤尾美紀 川端慎二 平松慎吾 山本廉 川島一平



永田博丈 眞弓田一夫 山田登是 佐藤光一 山田敦彦



松島直晃 若菜一義 高橋なづき 引田耕司 池田俊彦

EXPOSITION

ブルックリンの閑静な住宅街の一画に、アビーとマーサの老姉妹はちょっと頭のおかしな甥のテディと一緒に住んでいる。この老姉妹、町では人の良い慈善家で評判の二人。屋敷の前の「部屋貸します」の貼紙を見て、今日も又、寂しいお年寄りが訪ねてくる。テディの弟で劇評家のモーティマーは、こんな二人のおばあちゃまが大好き。隣に住んでいる牧師の娘エレーンとは恋仲で、近々結婚することになっている。そんな幸せな屋敷にある日、行方不明になっていたモーティマーのもう一人の兄ジョナサンが、死体を抱えて帰って来たからさあ大変！

かくして、ブロードウェイで1941年1月から1944年6月まで3年半もの間に1400回あまりのロングランを記録したかわいなおばあちゃまたちのスリラー・コメディの幕は切っておとされたのです。

'89 10月20日(金)~11月5日(日)

入場料金.....4,500円(税込み・全席指定)

前売所	お問い合わせ
博品館1F TICKET PARK.....03(571)1003	博品館劇場.....03(571)1003
劇団NLT.....03(401)3781	劇団NLT.....03(401)3781
チケットぴあ.....03(5237)9999	
チケットセゾン.....03(5990)9999	
CNプレイガイド.....03(257)9999	

	10/20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	11/1	2	3	4	5
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
2:00		●	1:00			●			●	1:00			●		1:00	●	1:00
6:30	●	●		●	●	●	●	●	●		●	●	●	●		●	

※印は藤尾→高橋、眞弓田→引田に変わります。